

会 議 録

会 議 名	第25期小金井市公民館企画実行委員の会議 第6回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成31年1月8日(火) 午前10時~12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	東委員、大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、横須賀委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	小磯主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について</p> <p>(2) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>(3) 国際交流イベントについて</p> <p>(4) 市民講座について</p> <p>2 協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 公民館研究大会について</p> <p>(2) 日程の確認について</p>		

## 会議結果(要旨記録)

司会：杉井委員

### 1 報告事項

#### (1) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

山本非常勤：昨年12月12日に全15回無事終了した。学級生にアンケートをとった結果、好評だったのは、みんなで歌ったり音楽を聴いたりする音楽の講座、小金井の歴史についての講座だった。そういった意見を参考にして、来年度の講座の計画を立てたいと思っている。ただ、野外研修の行き先についてもアンケートをとったが、具体的な希望がなかったため、企画実行委員のみなさんもお勧めの行き先があればご提案願いたい。

杉井委員：講座の内容によって出席率が違うことはあるか。

山本非常勤：講座の内容によってというよりは、天候によって違う。雨天の場合、出席率が下がる。

大野委員：皆勤賞はいたのか。

山本非常勤：10名の方が皆勤賞だった。

大野委員：みどり・朴の樹学級は準備会をしないのか。

山本非常勤：以前は準備会を行っていたが、参加者が1名というのが続いたので、みどり・朴の樹学級の最後の会にアンケートをとって、受講してみたい講座、興味ある話題、行ってみたい野外研修の行き先などを調査している。

#### (2) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：前回の会議で、講座を実施する日時と内容が決定したと報告したが、講師の都合で、内容が変更になるかもしれない。内容は、オペラ「カルメン」をテーマに簡単な解説とハイライト上演ということだったが、カルメン役を予定していたメゾソプラノの歌手の方が、出演できなくなった。現在は、代替りのカルメン役を探すか、演目を変更するか講師からの連絡待ちの状態。

#### (3) 国際交流イベントについて

岡本主任：次第には掲載されていないが、陶芸入門講座についても報告させていただく。陶芸入門講座は、12月7日に全13回を無事終了した。今年度は、陶芸入門講座を受講後、陶芸サークルに加入を希望される方が8名いた。昨年度は6名だったので、昨年度に比べて受講人数は減ったが、サークルに加入される方は増えたことになる。

杉井委員：曜日を変えたから増えたのか。

岡本主任：曜日ではなく、講座を実施した時間に関係している。今回は金曜日の午前中に講座を実施し、その時間に都合がつく方たちが受講されたので、午前中に活動しているサークルに加入を希望する方が多かった。

国際交流イベントは、バンングラデシュを取り上げた講座を12月2日と9日に実施した。大島委員にはご家族で協力していただき大変感謝している。9日にバンングラデシュ料理の調理の講座を実施したが、レシピがわかりにくいとのご指摘があったので、市のホームページに、当日作った料理のレシピを掲載した。国際交流イベントの残りの2回は、ラオスを取り上げる予定でラオス大使館と

調整しているが、まだ日程が決まっていない。

#### (4) 市民講座について

岡本主任：昨年11月18日に「スタジオジブリの映画が伝えたかったこと」、12月23日に「クリスマスに聴くJ-POP」を実施し、両講座とも大変好評だった。

大野委員：スタジオジブリの講座には、スタジオジブリで働きたいという方が兵庫県から参加していて驚いた。

大島委員：J-POPの講座もよかったと思う。講師も、この講座をシリーズとして継続していけたらいいとおっしゃっていた。

岡本主任：前回の会議でもお話しした元文部科学省官僚の前川喜平さんをお願いする講座について、3月16日に実施する予定で進めている。参加者募集の記事は、市報2月1日号、月刊こうみんかん2月号に掲載予定。

島田委員：講師の紹介は私がやってもいいのか。

岡本主任：はい。

島田委員：ビラはいつできるのか。

岡本主任：今、作成中。

島田委員：ビラができれば、学校に配りたい。往復はがきでの申込ということで、人が集まらないのではないかと心配しているので、ビラを配って宣伝したい。

横須賀委員：市内在勤の方は市報を読まないと思うので、市内の学校の先生に来て欲しいのであればチラシを配った方がいいと思う。

島田委員：私の教員時代の知り合いが市内の学校にいるので、その知り合いを通じてビラを配りたい。

小磯分館長：学校関係にチラシを配る場合は、教育委員会の庶務課、あるいは教員関係を管理している指導室が担当なので、そこを通してからというかたちになる。校長の方も、教育委員会を通した文書でないと受け取らない可能性がある。

岡本主任：チラシを配る方法については確認して、次回の会議でお知らせする。

島田委員：この講座のテーマと内容が変更になったことに私は納得していない。

岡本主任：市民講座というのは、公民館がテーマを決めてそのテーマに沿って講師に話していただくことになっている。

島田委員：勝手にテーマを変えるのはおかしい。

岡本委員：テーマと内容を変更することについては講師も納得されている。

横須賀委員：私が聞いた話では、講師は、今回の講座について企画実行委員と職員がもめるのは困るので、そちらでテーマを決めてもらって、そのテーマに沿って話をしますとおっしゃったということだったが。

島田委員：講師からは、こういうテーマ、内容で話しますとメールが来ている。

横須賀委員：講師との話し合いは、そのメールの後の話だ。公民館でテーマを決めることに講師も納得しているし、島田委員は欠席だったが、前回の会議で我々もそれについて合意している。

大野委員：勝手にテーマを変えたわけではなく、講師との話し合いで決まったことなのでいいのではないか。公民館の事業というのは、あくまでもその地域に住んでいる人達のためのものだ。政治的に偏るとか宗教的に偏るとかそういうことはできない。そういったことを考慮しなければならないので、私は、講座のテーマを提案したら後は職員に任せている。

島田委員：政治批判をしてはいけないというのはおかしい。

横須賀委員：それをやる場所が違う。公民館ではないところでやればいい。

島田委員：そうなるのかなり狭まってしまう。

横須賀委員：市民講座ではなく市民がつくる自主講座でやるとか自分で講演会を企画するかそういうことをしなければならぬのではないか。

島田委員：今回の講座の件で、講師と連絡を取るのにお世話になった方が数名いる。国分寺の方なのだが、講座の当日、その方たちを受講させて欲しい。

岡本主任：定員に満たなければ受講していただいても結構だが、今回の講座は、講師が話題の人ということもあって、申込が多いと予想されている。あくまでも市内在住、在勤、在学の方が優先なので、そこはご理解いただきたい。

## 2 協議事項

杉井委員：講座に保育をつけていただきたい。

大野委員：こういう講座をやりたいから、こういう理由で保育をつけて欲しいときちんと説明しなければいけない。

岡本主任：来年度の講座については保育の予算を要求しているが、どうなるか今の段階では話ができない。

## 3 その他

### (1) 公民館研究大会について

小磯分館長：2月3日（日）東大和市立中央公民館にて公民館研究大会が行われるので、出欠を確認したい。

出席：東委員

欠席：大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、横須賀委員

小磯分館長：2月5日（火）公民館本館にて公民館研究大会報告会が行われるので、出欠を確認したい。

出席：東委員、大島委員、横須賀委員

欠席：大野委員、島田委員、杉井委員

### (2) 日程の確認について

小磯分館長：お配りした日程表をご確認の上、担当の講座についてはご協力願いたい。

次回の会議 平成31年2月5日（火）午前10時

公民館緑分館 生活室 司会：横須賀委員